様式第1号

記入例

受付番号			

令和　5　年度　いきいき市民福祉基金助成金交付申請書

下記のとおり、いきいき市民福祉基金事業を実施したいので申請します。

令和　4　年　月　日

団体・グループ名	○○校区民生委員児童委員協議会	所在地	〒□□□－□□□□ 熊本市○区○○○○○○ TEL　－　－ Fax　－　－
ふりがな 代表者名	○○　○○　㊞		
ふりがな 連絡責任者氏名	〒□□□-□□□□ 熊本市○区○○○○○○ TEL　－　－	氏名 携帯TEL　－　－	○○　○○ （携帯電話をお持ちの場合）

団体・グループの概要

設立年月	昭和 (平成)　10　年　4　月 令和	会員数（男女）	42　人 （男　10　人 / 女　32　人）

主な活動内容　※貴団体等が取組んでいる活動内容を具体的に記入して下さい。

毎週○曜日　○○小学校朝の挨拶運動

月1回　高齢者ふれあいサロン・子育てサロン開催

月2回　ふれあいランチ給食開催

高齢者・障がい者を対象とした定期的な見守り・声かけ活動

申請事業とその理由

該当する項目1つを選び○印をつけてください。（※助成申請は1件、1品に限ります。）

⑤　申請区分

①会議・講演会・研修　②調査・研究　③文化・スポーツ活動

④出版・啓発　⑤備品購入　⑥その他（　　）

事業名・購入したい物品名

エプロン

申請の理由及び予想させる成果（具体的に）

当協議会では、委員の資質向上及び連携協調を図り、地域社会の福祉増進に寄与することを目的として、主に、○○○小学校朝のあいさつ運動・高齢者ふれあいサロン・子育てサロン等の事業を実施している。

また、○○○校区は地域の行事がとても多い校区であり、本年度においては、夏祭り・各種イベント等の行事に民生委員児童委員協議会として参加協力を予定しているが、地域の中においては、民生委員児童委員の役割・活動内容をご存じでない方も多数おられるため、上記のような事業実施及び行事参加の際に民生委員児童委員協議会の刺しゅうが入ったお揃いのエプロンを着用することで、周知啓発に繋げることができるとともに、身近な相談員としての役割を知ってもらうことで、少しでも民生委員・児童委員の欠員解消に役立てたい。

事業の実施期間	令和　5　年　4　月　1　日（開始）　から　令和　6　年　3　月　31　日まで（終了）

□ 二重線枠内記入不要

単位:円

		項　　目	金　　額	項目(単価、数量等を具体的にご記入下さい)
事業に要する経費	収入の部	本会助成金 (助成要望額)	60,000	
		参加費等 その他の助成金等 自己資金等 (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) (　　)	20,850	団体負担分
		収入合計	80,850円	
	支出の部	備品費	63,000 10,500 7,350	エプロン ＠ 1,500円×42枚 刺しゅう代 ＠ 250円×42箇所 消費税(10%)
		支出合計	80,850円	

過去に本基金から受けた助成金の有無

有　　(無)

(　　年度)

決定額

千円

《添付書類及び留意点》

1. □二重線枠内は記入しないで下さい。
2. 申請事業の詳細がわかる資料(事業計画書、パンフレット等)
3. 資金計画に関する資料(見積書、商品カタログ等)
4. 会則または規約、定款
5. 役員名簿または会員名簿
6. 申請団体の事業報告書、決算書、事業計画書、予算書